

〈特性を生かした教育課程〉



(1) 日課表

- ・国語・算数の基礎学力の定着を図る。(月・水・金)
- ・朝の読書の時間(木) 保護者のボランティア「お話宝箱」
- ・子どもが興味をもつ図書を選定し、読書意欲が高まる読み聞かせや読書を行う。(図書館指導員)
- ・週1回音読。月1回合唱を取り入れ、言語力・表現力を伸ばす。

8:15	曜	月	火	水	木	金
8:25		健康観察・朝の会				
8:40		朝自習	朝読書	朝自習	読み聞かせ・朝読書	朝自習
8:45		移動・準備				
9:30	1	1	2	3	4	5
9:35	2	6	7	8	9	10
10:20		リフレッシュタイム				
10:40	3	11	12	13	14	15
11:25	4	16	17	18	19	20
12:15		給食				
13:00		昼休み		ロング	昼休み	昼休み
13:25		そ		う	じ	そ
13:40		う		じ	じ	う
13:45						
14:30	5	21	22	23	24	25
14:35						
(14:45)	6	掃りの会	26	掃りの会 委員会 クラブ	27	28
15:20		掃りの会		掃りの会	掃りの会	掃りの会
(15:30)						

※委員会・クラブのない水曜日は5時間授業

(2) 総合的な学習の時間(低学年は生活科)を充実させる。

- ・日課表に位置付け、年間指導計画に沿って実践していく。
- ・児童の興味関心のある活動やコミュニケーション能力を高めるための外国語活動、勤労観・職業観を育てるキャリア教育、地域の高齢者との交流、日本の伝統文化に親しむための茶道・華道などの活動。4.5年生の琴の学習。
- ・各学年発達段階に応じた体験的な学習を組み入れる。

学校規模を生かした教育

(小規模校から中規模校へ)

(1) 縦割り班の定着と活用



- ・全学年を12班に分け、異年齢の集団を組織する。様々な活動を縦割り活動として行う。
清掃（毎週火曜日）、給食、縦割り班活動（百人一首など）、縦割り遊びなど。

(2) 保護者参加型の学校行事

- ・運動会…児童・教師・保護者が実行委員会を組織し、地域一体型の運動会とし実施。
- ・さざんか祭り…児童中心の生活科、総合的な学習の時間の発表を中心に作り上げる。



(3) 放課後学習会（マイプラン事業、放課後子ども総合プラン推進事業）

- ・基礎基本の定着を目標とし、1学期は前学年の復習、2・3学期は、当該学年の復習を行う。

